



# 楽農学校OB会だより 第6号 2010年8月



## OB会だより 6号 挨拶文

OB会 会長 西村 一

楽農学校OB会が設立し3年になりました。学校修了者は300名を超え、OB会加入者は100名以上になりました。

この2年間で定期的な活動が決まりOB会活動もリズムののってきました。これも楽農生活センターの皆様のご指導、OB会役員の方々のご努力、会員各位のご支援の賜物と思います。しかしワンパターンの活動では、進歩は期待できません

この一年の活動報告、これからの一年間の活動計画のための定期総会を9月4日(土)13時より楽農学校に

において開催いたします。活動計画などに会員の皆様の意欲的なご提案など頂きたいとおもいます。

またこの機会に、皆様には学校を訪れていただき、中には年に一度という方も在るかと思いますが、かつての仲間、懐かしい指導員、学校関係の方々との交流などをお持ちください。総会議事後簡単ですが懇親会(アルコールなし)も予定しています。会員の皆様のご出席を、ここからお待ち申し上げます。



## 楽農学校課に勤務して

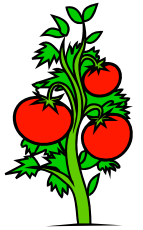
小松 正紀 楽農技術専門員

4月より兵庫楽農生活センター楽農学校課に楽農技術専門員として中西さんとともにお世話になっている小松です。

この神出町小東野は幾多の変遷を経て、現在は楽農生活センターとなっていますが、私にとっては思いで深い地です。40年前にこの地に明石から移転した兵庫県立農業総合講習所が開設され、2年間県下各地の多くの方とともに農業の基礎を勉強した思い出の地です。当時の面影はほとんどなくなって、新しく楽農生活センターと

してたくさんの人たちが訪れるようになっていますが、そうした思い出の地に再び勤務できるようになったことはなにかの縁かと思っています。

これまでは、野菜を中心に農業改良普及員として、また試験研究の仕事をしてきました。今後はこうした経験を少しでも生かし、皆様のお役に立てればと思っていますのでどうぞよろしくお願い致します。



指導員 前田佳代

梅雨も明け、いよいよ夏本番に差し掛かるうとしています。今年から楽農センターでお世話になることになりました、前田です。

私の生まれ育った篠山では、背丈の小さい黒豆の苗が畑に植えられています。数週間前までは、頼りなかった黒豆の苗が、今では、見違えるように、力強く立っています。その姿を見ると、植物の力強さと生命力に感動させられます。

植物が新たな命を生み出し、生きようとするとその姿を見て命の大切さを知り、人に感動を与えることができる農業、その農業で生み出される可能性は、まだまだ未知の世界でいっぱいです。

まだまだ経験の少ない私ですが、たくさんの方々から教えていただける環境の中で、一人でも多くの方に農業の素晴らしさを伝えていけたらと思っています。



## 第2回農場見学会を開催

5月22日(土)に第2回の農場見学会が行われました。午後1時過ぎよりOB運営の西区の3箇所の農場(池嶋農園、橋本農園、坂口農園)を女性2人を含む

参加者約10名で訪問し、最後に楽農学校にもどって参加者と農園OBとの懇談会を行いました。

当日は天候にも恵まれ、車3台に分乗し、初めに神出にある池嶋澄子(イケジマスミヤス)さんの農園を訪問。池嶋さんは就農コース第1期の卒業生で、約1反ほどの畑を借りて露地栽培をしています。

当日は、スイカ、イチゴ、玉ネギなどの栽培の様子を見学しました。池嶋さんは奥さんと一緒に須磨から通って農園を営んでいます。きちんとした整理された畑の様子に池嶋さんの人柄が伺えました。



写真1 池嶋さん(中央)の説明風景



写真2 池嶋さんの露地畑、手前からサヤエンドウ、玉ネギ、イチゴ、スイカが見える

続いて池嶋さんの畑から100mほどのところにある橋本隆博（ハシモトタカヒロ）さんの畑を訪問しました。橋本さんは就農コースの第2期生で、約1.4反の畑を借りて、自然農法による野菜作りに挑戦しています。



写真3:橋本さん(中央)の説明風景

ハウス1棟でトマト、露地で大根、えんどう、玉ネギ、黒まめなどを作っています。化成肥料を使わない自然農法では、生育が悪く、まだ十分な収量は出ていませんが橋本さんの努力は着実に実を結びつつあるようです。



写真4:ハウスの前でトマトの栽培状況を見学

続いて、西神墓苑の東側の押部谷にある坂口敏文（サカグチトシフミ）さんの農園を訪問しました。坂口さんは生きがいコースの第1, 2期の卒業生で、借地に1600㎡のハウスを建設してイチゴの高設栽培を行っています。



写真5:イチゴハウス前で説明する坂口さん(右から3番目)

現在、大玉で甘いイチゴを直売所のほか、ホテルにも出荷しているとのこと。短期間で技術を掴み、大きなイチゴハウスを経営するまでになった坂口農園の現状を、感嘆とともに興味深く見学できました。



写真6:ハウス内での説明風景(苗作り場)



写真7:懇談会の様子

3時間ほどの見学のあと、楽農学校にもどり参加者のOBで懇談会を持ち、感想や意見の交換を行いました。要望なども頂いたので、次回見学への参考にしていきます。

撮影と文責：浅井 俊博

農場見学会のアンケートより

I 見学会にて興味を持たれた点(複数回答)の上位

①設備 ②作物・作型 ③初期投入費用

II 他に見学したいところは？

- ・ 無農薬栽培の畑等
- ・ 自家製堆肥を作っている所
- ・ 有機農業
- ・ 農法、設備で特に変わった取組み

III 今後も見学会があれば参加しますか？

全員の方が「はい」でした。

アンケートのご協力ありがとうございました。

## 原稿大募集！！

「楽農生活、こんな風を楽しんでいます。」等の楽農生活の実践者の方のエッセー、体験談等を募集しています。(400字程度)

社団法人 兵庫みどり公社兵庫楽農生活センター

〒651-2304

神戸市西区神出町小東野30-17

電話078-965-2047

FAX078-965-2659

(現在は楽農生活センターの電話等をお借りしています。楽農学校OB会宛と記載をお願いします。)



## 編集後記稿

関本です。8月となりました。今年は豪雨の梅雨でした。雨が多くて作物管理には大変だったと思われま。そして梅雨が明けたとたん真夏の暑さとなりました。

原稿を寄せて下さった、楽農生活センター関係の皆様、本当にありがとうございました。農場見学会に参加された皆様もありがとうございました。今後ともよろしく願い致します。

皆様、夏バテなどなされない様に気を付けてお過ごし下さい。9月4日には定期総会が開催されます。皆様の参加をお待ち致しております。